LIVEN Lofi-12 v2.1 アップデートガイド

LIVEN Lofi-12 のアップデートは **USB-MIDI インターフェイス**を使用して行います。 動作確認済み製品: Roland UM-ONE mk2, Yamaha UX-16, iConnectivity mio

MIDI 端子を搭載した USB オーディオ・インターフェイス や USB-MIDI 機能を持った SmplTrek v2.0 等の電子楽器でも行えます (<u>MIDI システム・エクスクルーシブ・メッセージの</u> <u>転送に対応している機器に限ります</u>)。

準備

用意した USB-MIDI インターフェイスの取扱説明書に従い、PC/Mac に接続して USB-MIDI 設定を行ないます。

そして、**USB-MIDI インターフェイスの MIDI OUT** と **Lofi-12 の MIDI IN** を MIDI ケー ブルで接続します。



また、PC/Mac に以下のアプリをダウンロードしてインストールする必要があります。

【PC の場合】

MIDI-OX アプリを下記 URL からダウンロードしてインストール。 http://www.midiox.com/

【Mac の場合】

SysEx Librarian アプリを下記 URL からダウンロードしてインストール。 <u>https://www.snoize.com/SysExLibrarian/</u>

[注意] アップデート作業は、新品の電池もしくは AC アダプターをご使用ください。 ファームウェアのアップデート中は、絶対に電源を切らないでください。

ファームウェアのアップデート

【PC の場合】

- Lofi-12の shift ボタンを押しながら、POWER スイッチを長押し。 Lofi-12 が起動し、ディスプレイに UPDT と表示されます。
- 2 MIDI-OX アプリをダブルクリックして起動。
- **3** Options メニューの MIDI Devices…で、PC に接続した USB-MIDI インター フェイスを選択。



4 View メニューの SysEx...で、開いたウィンドウの Sysex メニューから Configure...を選択。



File	Command Window	Display Window	Sysex	Help		
Command Window			Receive Manual Dump Compare Windows			F
			C	lear Error Formatting		
			G	onfigure		

5 Configure を次のように設定。

Configure	×					
Low Level Input Buffers Size 256 Bytes Num 32	OK Cancel					
Low Level Output Buffers Size 256 Bytes Num 32 🜩						
Auto-adjust Buffer Delays if nec	cessary					
Delay Between Buffers: 60 🜩 Millisecon						
Don't Warn to Save Changes Append To Bytes in Display Wi Fill Display Window as Bytes Co Show F0-F7 in colored text Save Dump directly to a file	Don't Warn to Save Changes Append To Bytes in Display Window Fill Display Window as Bytes Come In Show F0-F7 in colored text Save Dump directly to a file					

6 File メニューの Send Sysex File...で、Firmware ファイル LIVEN_LOFI_SYSTEM_2_x_xx.syx を選択して OK をクリック。

MIDI-OX									
F	ile	View Actions Opti	ons Window H	elp					a .
		SysEx View and Scrate	hpad			-		×	8 >
ĺ	File	Command Window	Display Window	Sysex	Help				
		Send Sysex File							
		Quit Sysex View							
	_								
	Disp	lay Window				0 Bytes Receive	d		

データの送信が開始されます。

Lofi-12 のディスプレイに **RCV** と表示され、ステップ LED がデータ送信の進行 状況を示します(全て点灯したら送信完了です)。

7 送信完了後、Lofi-12のOK ボタンを押してアップデートを実行。

ステップ LED が点灯し進行状況を示します。

アップデートが正常に行われると**OK**と表示されます(異常があった場合は、P.6 のエラーコードが表示されます)。

8 Lofi-12 を再起動。

ファームウェアのアップデート

【Mac の場合】

- Lofi-12の shift ボタンを押しながら、POWER スイッチを長押し。 Lofi-12 が起動し、ディスプレイに UPDT と表示されます。
- 2 Firmware ファイル LIVEN_LOFI_SYSTEM_2_x_xx.syx をダブルクリック。 SysEx Librarian アプリが起動します。
- **3** Act as a source for other programs をクリックし、Mac に接続した USB-MIDI インターフェイスを選択。

🗯 Sy	Ex Librarian File Edit Window Help	
•••	UM-1	
	✓ Act as a source for other programs	
Play	Destination	Record One Record Many
SysEx File		∧ Manufacturer #Msgs Size

4 Play ▶ をクリック。

データの送信が開始されます。

Lofi-12 のディスプレイに **RCV** と表示され、ステップ LED がデータ送信の進行 状況を示します(全て点灯したら送信完了です)。

5 送信完了後、Lofi-12のOKボタンを押してアップデートを実行。

ステップ LED が点灯し進行状況を示します。

アップデートが正常に行われると**OK**と表示されます(異常があった場合は、 P.6 のエラーコードが表示されます)。



プリセット・ドラムキット・サンプルのインポート

- Lofi-12の func ボタンと SAMPLE キーを押し、SAMPLE & EDIT モードに 入る。(→マニュアル P.40)
- ドラムキット・サンプルをインポートするスロットを VALUE ノブで選択。
 鍵盤を弾いて選択スロットのサンプルを試聴できます。
- 3 OK(→EDIT)ボタンを押してエディットへ入る。 ディスプレイに EDIT と表示された後、全てのステップ LED が点灯して、デー タの受信待機状態になります。
- 4 【PC の場合】MIDI-OX アプリ、【Mac の場合】SysEx Librarian アプリで ドラムキット・サンプルの syx ファイルを開く。 上記のファームウェアのアップデートを参考にしてください。
- 5 アプリのデータ送信を開始。

Lofi-12はデータを受信しますが、状態は変わりません。

送信が完了すると、ディスプレイに **RCV** と表示された後、インポートした**サン** プル名が表示されます。

6 OK(SAVE)ボタンを2回押して保存。

上記手順を繰り返して、必要なサンプルファイルをインポートしてください。 CLR(EXIT)ボタンを押すと、通常モードに戻ります。

プリセット・ドラムキット・サンプルの設定

サンプルの選択でドラムキット・サンプルを選択し、func ボタンを押しながら MODE [VOICE]ボタンを数回押して DRUM を選択します。 左端から 8 つの白鍵でドラムキットが演奏できます。 (→マニュアル P.38)

トラブルシューティング

エラーコード

<システム関連> ER.10:システムエラー ER.11:Low Battery <データー受信関連> ER.20:データー受信エラー ER.21:不正データー ER.22:アップデート不要(Boot) <アップデート関連> ER.30:アップデート失敗

アップデート後のシステムの状態は、ページキー等の LED の点灯でも確認できます。 (正常:緑、異常:赤) PTN キー:プリセット、1/3 キー:メイン、2/4 キー:ブート

ファームウェアのアップデートに失敗した場合は、バッファサイズや送信速度を調整 して syx ファイルを再送信してください。

【PC の場合】

Configure の設定で Low Level Output Buffers の Num と Size の値を 2 倍にし て送信してみてください。 うまく行かない場合は、Output Timing の Delay Between Buffers と Delay After

F7 の値を 2 倍にしてみてください。

【Mac の場合】

Preferences で Transmit Speed の速度を下げてみてください。 うまく行かない場合は速度をさらに落としてみてください。